新しいまち 綱島

ひっとプランニュース 減災行動展 R7

発行 | ひっとブラン港北」綱島地区計画推進委編集:綱島地区計画推進委員会「交流・情報部

・関東大震災から102年。阪神淡路大震災から30年。東日本大震災から14年。日本は地震大国です。 その恩恵として各地に温泉があります。

災害の予測は出来ません。そのためにも日頃の準備、用意周到として綱島地区家庭防災員の活動はあります。

地域の皆さまに発信をすることにより自然と防災意識が高まります。

綱島地区家庭防災員の皆さまはつねにステップアップしております。

近年、富士山噴火がささやかれているおります。1707年江戸中期「宝永大噴火」以降300年休んでおります。 全国各地で地震が発生しており、何らかのエネルギーが溜まっているものと思われます。

<港北区長様はじめご来賓の皆さま>







く 家庭備蓄品展示 >



<家庭防災員によるAED講習会>



<小さいうちから防災意識>





MANUFACTOR IN



港北消防第四分団による 搬送訓練の様子





煙体験(煙を吸わない様口にタオル等をあて

•初期消火 放水訓練









たまにはハザードマップを開いて







・・・・水が使えるのは消火栓だけではありません。屋外に蛇口はありませんか。 お花の水やり、洗車等々ホースアダプターを付けておきましょう。・・・ 但し、トイレの水栓に使用するのはやめましょう。災害時は配管破損で 《つまり》《逆流》のリスクがあるためです。風呂残り湯も!!)



(頭でわかっていてもいざとなると

慌てるものです!!)

・水消火器による消火訓練





